平成29年(再)第20号 再生手続開始申立事件

再生手続開始通知書

平成29年6月28日

東京地方裁判所民事第20部

裁判所書記官 伊 與 喜克郎

当裁判所は、平成29年6月28日午後5時、次の者について、下記事項のとおり再生手続を開始したので通知する。(申立日 平成29年6月26日)

東京都港区赤坂二丁目12番31号 再生債務者 タカタ株式会社 代表者代表取締役 高田 重久 再生債務者代理人弁護士 小林 信明

記

- 再生手続開始決定の主文
 タカタ株式会社に対して再生手続を開始する。
- 2 再生債権の届出期間
 平成29年8月25日まで
- 3 債権の一般調査期間
 平成29年11月6日から平成29年11月13日まで
- 4 再生計画案の提出期間平成29年11月27日まで
- 5 監督委員
 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号 新東京ビル225区
 東京丸の内法律事務所
 弁護士 宮川 勝之

事件番号 平成29年(再)第20号 再生債務者 タカタ株式会社

再生債権届出に関する説明書

上記債務者に対し,再生手続開始の決定がありましたので,再生手続開始決定通知 書及び再生債権届出書用紙をお送りします。

債権の届出をする方は、下記の説明事項及び同封の記入例をご覧のうえ,届出期限 までに同封の返信用封筒でお送りください。

《届出期限》 平成29年8月25日 必着

【届出及び認否の結果に関しての問い合わせ先】 東京都品川区東品川二丁目3番14号 東京フロントテラス タカタ株式会社 再生管理室 電 話 03-6455-8404 FAX 03-6455-8426 *お問い合わせはできるだけFAXをご利用ください。

注意事項

1 届出期間内に債権届出をしないと債権を失うことがあります。

2 債権者が届出をした,債権の内容及び議決権についての調査結果(認否)は,債 務者が作成する『認否書』に記載されます。

認否書は、裁判所のほか、債務者の事務所や営業所等に備え置かれます。

【債権届出書の送り先】 〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目3番14号 東京フロントテラス タカタ株式会社 再生管理室 気付 東京地方裁判所平成29年(再)第20号事件書類受領事務担当

- 1 -

提出方法

- (1) 同封の再生債権届出書(<裁判所用> <債務者用> 各1通)を一括して同封の返信用封筒で 返送してください。
- (2) 代理人名義で届け出る場合は、委任状1通を添付のうえ(様式は適宜のもので結構です。) 再生債権届出書の『代理人名』に記名押印してください。
- (3) 法人の場合であっても、資格証明書の添付は不要です。
- (4) 証拠書類の添付は不要です。ただし、再生債務者から求められた場合は、速やかに再生債務者宛に提出してください。
- (5) 保証人への請求等のため,債権届出日を明らかにしたい方は,配達証明郵便等を御利用ください。

記入要領 ※記入例を参考に記入してください。

- (1) 債権者の表示
 - 〈個人の場合〉
 - ア 『印』に本人の印鑑(認印でも結構です。)を押してください。印鑑証明書の添付は不 要です。
 - イ 『住所/本店所在地』に,現在の住所を記入してください。今後,裁判所からの通知は この住所宛に郵送します。

〈法人の場合〉

- ア 『印』に法人の代表印を押してください。印鑑証明書の添付は不要です。
- イ 『住所/本店所在地』に,登記簿記載の本店所在地を記入してください。
- ウ 『営業所等の所在地』には、本件取引の窓口となっている営業所、事務所等が、①『本 店所在地』と異なる場合はその所在地を必ず記入し、②『本店所在地』と同じ場合は「同 上」にチェックしてください。

今後、裁判所からの通知は『営業所等の所在地』記載の住所宛に郵送します。

(2) 利息金又は遅延損害金

開始決定日の前日までの部分は確定金額を記入してください。開始決定日以後の部分も届 け出る場合,この部分は「額未定」となりますので,記入例のように□にチェックするだけ で結構です。

- (3) 担保権付債権
 - ア 『担保権の実行で不足する見込額』については、できる限り、資料として、計算書や不 動産評価書等を添付してください。担保設定が複数ある場合は、どの物件かが分かるよう に設定内容についての明細書を添付してください。
 - イ 担保権者は,担保権の実行で不足する見込額についてのみ議決権を行使することができ ます(民事再生法88条)。

<u>『担保権の実行で不足する見込額』の記載がない場合や「額未定」と記載されている場合は、再生計画案の決議をする債権者集会時までに不足額が確定しない限り議決権額を0</u> (ゼロ)として届け出たものと扱いますのでご注意ください。

(4) 届け出る債権が、約定劣後再生債権(民事再生法35条4項)である場合は、その旨を 『債権の種類』又は『債権の内容及び原因』に記入してください。

以上

事(責務者 牛番号 債務者	r -	平成	29年 夕株式:		等20号		届出期 調査期		9年8月25日 9年11月6日~	-平成29年	11月13	日 一
	计学生	和四	≑已す	すちりの	再		責 権 ^{平成}	届 L		H	(届出書	作成日])
	電力報			≇ <i>я</i> 520]	日日報	ከኛ ነዋተ				裁	判所記	入欄	
L	所/本店]				·					
⊤	1		-					- 		東京地	2方裁判前 民事第2		
【堂	業所等の	所在		もんのみ言	记入)	·			,	꼬만	年)	∃ '	
	司上 🗆					•				平成	<u>ч</u> -)		日 行
【氏	名/名称]							印	【電話】	-	_	
【代	表者名】(法人	のみ言	三入)			【事務担当者	首名】	1	[FAX]			
	• • •		で届り	ナ出る場	易合は,	下欄を訂	已入してく	ださい	(委任状)				
【代	弋理人名 理人住所 理人名】		で届い	ナ出る場	易合は,	下欄を髚	三入してく	ださい	(委任状) ^印	。 【代理人電言 【代理人FAX 			
【代 【代	理人住所]	で届い	ナ出る場 出	^{場合は,}		2入してく 会計	ださい		【代理人電言 			
【代 【代 【	理人住所理人名】] Ē				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全計	7条2項,	印 	【代理人電言 	K) F		 在
【代 【代 【	理人住所 理人名】 責 格 議 <i>》</i> 債権 (届権類	出 の 債権の _{元金の}	額 額 D金額 ^{0残額をご話明} は、別紙明	イ 上記金額 付き債権 む入ください	今計 1(ただし, 8 の議決権客	7条2項, 頁は後記(¹ 。	印 3項に該当 のとおり。) 約定利 該当する	【代理人電言 【代理人FA) 「 する部分を隙 息金・遅延 □にチェックそ の前日までは	<] 余く。また, 損害金 をつけてく)	別除材	
【代 【代 【	理人住所 理人名】 責 格 議 <i>》</i> 債権 (届権類	出 の 債権の ^{元金の} 複数ロ	額 額 D金額 ^{0残額をご話明} は、別紙明	た記金額 上記金額 付き債権 _{已入ください} 月綱目録にご	合計 (ただし、8 の議決権名)。 ¹ 記入ください	7条2項, 頁は後記(¹ 。	印 3項にお当うのとおり。) 約定利 調始 調始 成成率 (利率	【代理人電言 【代理人FAX 「 する部分を附 見金・遅延 ^{の前日までは孤} 開始決; 年 月	() (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (別除 材 ださい。 定分です ら	
【代代】	理人住所 理人名】 責 格 議 <i>》</i> 債権 (届権類	出 の 債権の ^{元金の} 複数ロ	額 額 D金額 ^{0残額をご話明} は、別紙明	た記金額 上記金額 付き債権 _{已入ください} 月綱目録にご	合計 (ただし、8 の議決権名)。 ¹ 記入ください	7条2項, 頁は後記(^{」。} [、] 照)	印 3項にお 3項にお 3項とお 第 一 平 (開 平 平 (開 平 平 (明 本 次 (二 、 の と 、 の と 、 の と 、 の と 、 の と 、 の と 、 の と 、 の と 、 の し お の た の こ お の た の と の 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し 、 の し の 、 の し の し の 、 の し の 、 の し の 、 の し の 、 の し の た の の し の し の の し の の し の の の の し の の の の の の の の の の の の の	【代理人電言 【代理人FAX 「理人FAX」 する部分を防 見 □の前日 開始決 年年 %) 年年 %)員 年年 %)員 年年 月月	() (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (別除 ださい。 定分です らで	- o
【代 【代 進行番号 1	理人住所 理人名】 責 格 議 <i>》</i> 債権 (届権類	出 の 債権の ^{元金の} 複数ロ	額 額 D金額 ^{0残額をご話明} は、別紙明	た記金額 上記金額 付き債権 _{已入ください} 月綱目録にご	合計 (ただし、8 の議決権名)。 ¹ 記入ください	7条2項, 頁は後記(^ュ 。 注照) 円	印 300 300 300 300 300 300 300 30	【代理人FA2 「 て 「 て て て て て て て て て て て て て	(1) 余く。また, 損つけ金額 をつ定金額 産後は額 日ま 日か	別除 材 ざ 定 分 らで らで ら	· -。 円

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと,問い合わせ等の際に便利です。

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。 (記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。)

債権明細目釤	(前記進行番号	の 債権につき)
債権の種類	債権の金額	債権の内容及び原因
	円]
	円	3
	円]
	円	3
	円	3

手形明細目録

(振出人が債務者以外の場合は,備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考
· .			r		
	-	· .			
······································		•			

※ 前記の債権について,担保権のある方は,次の項目にご記入のうえ,説明書記載の 資料を添付してください。複数口ある場合は,どの物件かが分かるようにして,担保 権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

1-1-

〔債権の種類〕	前記進行番	号 0	D	債権	潅	· · · ·	
〔担保権の種類〕	□抵当権	□根抵当権	□質権	□商事留置	潅		
	□その他(an a)	
〔担保権の実行で	不足する見	入額〕合計		7	円 ※必ず記入	してください	
〔議決権額〕	上記金額又 足額	は確定したイ	下足額が上	記金額を超	えるときは	当該確定ス	不
※ 前記の債権に 定のうえ,その	• • •				どの債権で	゛あるかを	特
□執行力ある債	務名義あり	(債権の種類	:)合計	通	

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと, 問い合わせ等の際に便利です。

届出期限 平成29年8月25日 <裁判所用> 調査期間 平成29年11月6日~平成29年11月13日 事件番号 平成29年(再)第20号 再生債務者 タカタ株式会社 再生債権届出書 平成 年 月 日(届出書作成日) 東京地方裁判所民事第20部合議係 御中 債権者の表示 裁判所記入欄 【住所/本店所在地】 東京地方裁判所 Ŧ 民事第20部 【営業所等の所在地】(法人のみ記入) 平成 年 月 E 口同上 口〒 受 付 【氏名/名称】 印

【代表者名】(法人のみ記入)

【事務担当者名】

印

※代理人名義で届け出る場合は、下欄を記入してください(委任状添付)。 【代理人住所】

【代理人名】

債 権 出 額 合計 Щ 屇 上記金額(ただし, 87条2項, 3項に該当する部分を除く。また, 別除権 議 決 権 ወ 額 付き債権の議決権額は後記のとおり。) 債権の金額 約定利息金・遅延損害金 債権の種類 進 元金の残額をご記入ください。 行 (例) 売掛金 貸付金 該当する口にチェックをつけてください。 複数口は、別紙明細目録にご記入ください。 :番号 開始決定の前日までは確定金額、 手形金 開始決定後は額未定分です。 債権の内容及び原因 (記入例参照) 口平成 日から 年 月 円 平成 车 月 日まで 1 (利率年 %) 円 □開始決定後の金員 □平成 年 月 日から Щ 平成 年 月 日まで 2 (利率年 %) 円 □開始決定後の金員 日から □平成 年 月 円 车 月 日まで 平成 3 Щ (利率年 %) □開始決定後の金員 □平成 匥 月 日から 円 日まで 平成 年 月 4 (利率年 %) 円 □開始決定後の金員

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと、問い合わせ等の際に便利です。

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は,次の欄にご記入ください。 (記載欄が不足する場合は,この用紙をコピーなどして追加してください。)

債権明細目錄	(前記進行番号	の	債権につき)
債権の種類	債権の金額		債権の内容及び原因
	н]	
	F]	
	щ	I	
	. F]	
	F	J	

手形明細目録 (振出人が債務者以外の場合は,備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考
			· ·		Y
		(-		
				•	
		-			

※ 前記の債権について,担保権のある方は,次の項目にご記入のうえ,説明書記載の 資料を添付してください。複数口ある場合は,どの物件かが分かるようにして,担保 権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

〔債権の種類〕	前記進行番号(のしていたので、債	権
〔担保権の種類〕	□抵当権 □根抵当権	□質権 □商事留置	権
	□その他()
〔担保権の実行で	不足する見込額〕合計	· .	円 ※必ず記入してください
〔議決権額〕	上記金額又は確定した ^ス 足額	不足額が上記金額を超	えるときは当該確定不
※ 前記の債権に	ついて、執行力ある債務	名義をお持ちの方は、	どの債権であるかを特

- 定のうえ、その通数を記入し、写しを添付してください。
- □執行力ある債務名義あり(債権の種類:)合計 通

※ 届出書のコピーをお手元に保存されますと, 問い合わせ等の際に便利です。

<債務者用>

事件番号 平成〇〇年(再)第〇〇〇号 再生債務者 株式会社〇〇〇〇



再生債権届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日(届出書作成日)

東京地方裁判所民	尹舟 4 0 即日哦1	係 御中					
債権者の表示						判所記入欄	
【住所/本店所在地】					· ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		
<u>– 100 – 000</u>	00					方裁判所 民事第20部	Į -
東京都OC	1区00-	丁目2番3号	-			KŦ₩200	
【営業所等の所在地】(曲 与 告 ろ) ק ($\neg \bigcirc$	平成	年 月	日
□同上 100		東京都○(0		受	付
1 - 2 - 4 (つつビル4月	皆 〇〇営業	〔所				
【氏名/名称】	○姓よ♪	е Г		-	【電話】	111 0001	
【代表者名】(法人のみ			担当者名	印 「	[FAX]	111-0001	
東京			玉义			111-0002	
		下欄を記入してく	ださい	(委任状	·沃付)	·····	
【代理人住所】					【代理人電話	舌】	
· · · ·	京都△△区	$\triangle \triangle 11 - 2$	2-9	19		222-0001	
【代理人名】 千	葉三郎			(Ep)	【代理人FA〉 03-2	<1 222-0002	
				<u> </u>	03_Z	222-0002	
	出 額	合計		<u> </u>	 005,01		
債 権 届 議 決 権		合計 上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額	7条2項, 頁は後記(<u>4</u> ,(3項に該当	005,01 する部分を除	3 円	、権
議決権	の 額 債権の金額	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額	7条2項, 頁は後記(4,(3項に該当 のとおり。)	005,01 する部分を除	3 円 く。また,別除	:権
議決権	の 額 債権の金額 _{元金の残額をご話}	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額	頃は後記の	4,(3項に該当 のとおり。) 約定利。 該当する	005,01 する部分を除 息金・遅延 _{50にチェックを}	3円 :<。また,別除 員害金 :つけてください	
議 決 権 進 債権の種類	の 額 債権の金額 ^{元金の残額をご話 複数口は,別紙明}	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 3入ください。	真は後記の	4,(3項に該当 のとおり。) 約定利 該当する 開始決定	005,01 する部分を除 息金・遅延 50回にチェックを 50前日までは確 開始決定	3円 く。また,別除 員害金 つけてください 定金額, 2後は額未定分で	
議決権 進行 番号 (例)売掛金 貸付金 手形金	の 積権の金額 元金の残額をご話 複数口は、別紙明 債権の内容及 2,	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 日本日録にご記入ください。 び原因 (記入例参 500,000	頁は後記 (<u>^。</u> 照) 円	4,(3項に該当 のとおり。) 約定利 該当時決定 一平成 平成	305,0 1 する部分を除 息金・遅延 50回にチェックを 50前日までは確 開始決定 年 月	3円 <。また,別除 員害金 つけてください 定金額,	٠ ٩.
議決権 進債権の種類 行 (例)売掛金 貸付金	の 額 債権の金額 元金の残額をご罰 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 3入ください。 3細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年	頁は後記 (<u>^。</u> 照) 円	4, (3項に該り。) 約定おり。) 約定利 該開始 世平成成率 (利率	305,0 1 する部分を除 息金・遅延 50回にチェックを 50前日までは確 開始決定 年 月	3 円 く。また,別除 員 害金 つけてください 定金額, 後は額未定分で 日から	
議決権 進行 番号 (例)売掛金 貸付金 手形金	の額 債権の金額 元金の残額をご罰 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 〇日までの間の	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 3人ください。 3細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか	頁は後記(ふ。 照) 円 F○月	4,(3項におり。) のとおり。) 約定当す。 開始 取成利 で一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	005,01 する部分を除 息金・遅延 500前日までは確 の前日までは確 年月 年月 年月 年後の金員 〇年〇〇月〇	3 円 く。また,別除 員害金 つけてください 定金額, 送後は額未定分で 日から 日まで	٠ ٩.
議決権 進行 番号 (例)売掛金 貸付金 手形金	の 額 債権の金額 元金の残額をご話 元金の残額をご話 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 日までの間の	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 3入ください。 3細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年	頁は後記(○照) 円 手○月 円	4, (3項におり。) 約定当始 該開 平平(開 平平(開 平平成利 4 でのと 3 のと 3 のと 3 のと 3 のと 3 のと 3 のと 3 のと	305,0 1 する部分を除 急金・遅延 50前日開始決 年月 年後の金員 〇年〇〇月〇 年〇〇月〇 年〇%)	3 円 く。また,別除 員害金 つけてください 定金額, 送後は額未定分で 日から 日まで	。 す。 円
議決権 進行費 (例)売掛金 貸付金 手形金 1 売掛金	の 額 債権の金額 元金の残額をご話 元金の残額をご話 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 日までの間の	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 3入ください。 細目録にご記入ください。 び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか 500,000 〇日貸付、弁済其	頁は後記(○照) 円 手○月 円	4, (3項におり。) 約定当始 該開始 平平(開 平平(開 中平(開 の○率 決)	305,0 する部分を除 息金・遅辺 る回前日開始 年 月 年 後の金員 〇〇年〇〇月〇 年後の金員	3 円 <.。また,別除 員害金 つけてください 定金額, 定後は額未定分で 日まで ○○日からで ○○日から ○○日から ○○日から ○○日から ○○日から ○○日から ○○日から ○○日から	。 す。 円
議決権 進行費 債権の種類 (例)売掛金 1<売掛金	の額 債権の金額 元金の残額をご罰 液面の残額をご罰 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 〇日までの間の 平成〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年 1, (上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 (たださい。 細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか 500,000 〇日貸付、弁済其 、利率〇%	頁は後記(○照) 円 手○月 円	4, (3項とお 定 当始 該り 利 該期 平平(開 平平(開 平平 (開 平平 (開 平平) (開 平平) (開 平平)	005,0 する部分を除 意金・遅ッで始 に前 に 第 の の を 、 日 第 の で 始 、 月 の の の で 始 、 に の に の で 始 の で の で 始 の を 除 の で 始 の を 除 の で を除 の で を除 の で を 除 の の を に の の で を に の の で を除 の で を の の で 始 の の で 始 の の で 始 の の の で 始 の の の で 始 の の の の	3 円 く。また,別除 員害金 つけてください 定金額, 送後は額未定分で 日から 日まで	。 (す。) 円
議決権 進行費 (例)売掛金 貸付金 手形金 1 売掛金	の額 債権の金額 元金の残額をご調 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 〇日までの間の 平成〇年〇月 〇年〇月〇日	上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 (たださい。 細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか 500,000 〇日貸付、弁済其 、利率〇%	頁は後記(ふ。 照) 円 F○月 円 月平成	4, (3項と 3の 約 該開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(開 平平(関 平平(関 四 本 二 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	005,0 する部分を除 意金・遅ッで始 に前 に 第 の の を 、 日 第 の で 始 、 月 の の の で 始 、 に の に の で 始 の で の で 始 の を 除 の で 始 の を 除 の で を除 の で を除 の で を 除 の の を に の の で を に の の で を除 の で を の の で 始 の の で 始 の の で 始 の の の で 始 の の の で 始 の の の の	3 円 く。また,別除 資害金 つけてください 定金額, 定後は額未定分で 日まで 〇〇日からで 5,013 日から	。 す。 円
議決権 進行費 債権の種類 (例)売掛金 1<売掛金	の額 債権の金額 元金の残額をご罰 液面の残額をご罰 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 〇日までの間の 平成〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年 1, (上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 (たださい。 細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか 500,000 〇日貸付、弁済其 、利率〇%	頁は後記(ふ。 照) 円 F○月 円 月平成	4, (3項とお 定当始 該り 利 支援 単始 成成利始 成成利始 成成利始 成成利始 成成利始 成成利始 成成利始 成	205,0 する部分を除 意での 金・チョ に前 年年 後年年〇〇年定 年年 後年年〇〇%金 月月〇〇 〇〇%金 月月〇〇 〇〇%金 月月〇〇 〇〇%金 月月〇〇 〇〇%金 月月〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 年 年 〇〇 〇〇	3 円 く。また、別除 夏害金 つけて気を発きい。 たた、別除 夏害金 つけてください。 液をは額からで 日日まで 〇〇日 5,013 日おまで 日から 日から	。 对。 円
議決権 進行費 債権の種類 (例)売掛金 1<売掛金	の額 債権の金額 元金の残額をご罰 液面の残額をご罰 複数口は、別紙明 債権の内容及 2, 平成〇年〇月 〇日までの間の 平成〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年〇月 〇年 1, (上記金額(ただし, 8 付き債権の議決権額 (たださい。 細目録にご記入ください び原因 (記入例参 500,000 〇日から平成〇年 の商品〇〇ほか 500,000 〇日貸付、弁済其 、利率〇%	頁は後記(ふ。 一一 円 月平成 円	4, (3go 約 該閉 部 部 の 約 該閉 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 平 平 (開 の た の の の の の の の の の の の の の の の の の	005,01 する部分を除 速、 一定の前 年年後年年〇〇年定 年年後年年〇〇の の の の の の の の の の の の の の の の の の	3 円 く。また、別除 夏害金 つけてください 液金は額未定分で 日からで 〇日日まで 〇〇日 5,013 日おまで	。 对。 円

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。 (記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。)

湏惟 呏 쐔 日 翊	、 (前記進行番号	0_) 冗 41 金 (権につざ)
債権の種類	債権の金額		債権の内容及び原因
売掛金	1,000,000	円	平成○年○月○日から平成○年○月○日ま での間商品○○ほか
売掛金	1,500,000	円	平成○年○月○日から平成○年○月○日ま での間商品○○ほか
		IJ	
		円	
		ŋ	

主出人

(生物)っつも)

手形明細目録

<u></u> 唐 坊 田 (四 日 日 日 日 月

(振出人が債務者以外の場合は,備考欄に振出人名を記入)

手形番号	額面金額	支払期日	振出日	金融機関名	備考
AB98682	500,000	〇月〇日	〇月〇日	○銀行○支店	
AB98693	500,000	〇月〇日	〇月〇日	○銀行○支店	
	- 	· .			

※ 前記の債権について,担保権のある方は,次の項目にご記入のうえ,説明書記載の 資料を添付してください。複数口ある場合は,どの物件かが分かるようにして,担保 権や債権の内容及び原因が分かる明細書を添付してください。

〔債権の種類〕 前記進行番号 2 の 貸 金 債権

〔担保権の種類〕 ☑抵当権 □根抵当権 □質権 □商事留置権

□その他(

〔担保権の実行で不足する見込額〕合計 400,000 円

担保権付債権について の不足見込額を記載し てください。

〔議決権額〕 上記金額又は確定した不足額が上記金額を超えるときは当該確定不 足額

※ 前記の債権について,執行力ある債務名義をお持ちの方は,どの債権であるかを特 定のうえ,その通数を記入し,写しを添付してください。

☑執行力ある債務名義あり(債権の種類: 貸金) 合計 1 通

Heisei 29 (2017) (sai) No. 20 Petition for Commencement of Rehabilitation Proceedings

Notice of Commencement of Civil Rehabilitation Proceedings

June 28, 2017

The 20th Civil Division of the Tokyo District Court Court Clerk Yoshikatsuro Iyo

An order of commencement of civil rehabilitation proceedings for the entity below was issued at 5:00 pm on June 28, 2017 (The petition date is June 26, 2017). Accordingly we hereby inform you as follows:

Akasaka 2-12-31, Minato-ku, TokyoRehabilitation DebtorTakata CorporationRepresentative DirectorShigehisa TakataAttorneys-at-law representing the Rehabilitation DebtorNobuaki Kobayashi

- 1 Main text of the order of commencement of civil rehabilitation proceedings This Court commences rehabilitation proceedings with respect to Takata Corporation.
- 2 Deadline for Filing Rehabilitation Claims: On or before August 25, 2017
- 3 Ordinary Period for Investigation of Claims:From November 6, 2017 to November 13, 2017
- 4 Deadline for Submission of Proposed Rehabilitation Plan: On or before November 27, 2017

5 Supervisor

Shin-Tokyo Building, Suite 225, 3-1, Marunouchi 3 chome, Chiyoda-ku, Tokyo The Tokyo-Marunouchi Law Offices Katsuyuki Miyakawa, Attorney-at-law Case Number: Heisei 29 (2017) (sai) No. 20

Rehabilitation Debtor: Takata Corporation

Instructions for Filing Proof of Rehabilitation Claim

The Court hereby sends the "Notice of Commencement of Civil Rehabilitation Proceedings" and the "Proof of Rehabilitation Claim Form" to you since the order to commence the rehabilitation proceedings has been entered for the above Rehabilitation Debtor.

Please refer to the instructions below and the "Sample" enclosed herewith, and return the "Proof of Claim Form," using the envelope enclosed herewith, by the deadline below to file your proof of claim.

Deadline for filing proof of claim: August 25, 2017

Note

- 1. You may be unable to participate in the rehabilitation proceedings if you fail to file a proof of claim form by the deadline.
- 2. The findings of the Rehabilitation Debtor's examination (*i.e.*, approval or disapproval) of the rehabilitation claims and voting rights filed by creditors will be described in the "Claim Amount Accepted by the Rehabilitation Debtor" that will be prepared by the Rehabilitation Debtor, and kept at the Court and the Rehabilitation Debtor's place of business.

Where to send the Proof of Claim Form

TOKYO FRONT TERRACE, 2-3-14 Higashishinagawa, Shinagawa-ku, Tokyo 140-0002

Takata Corporation, Civil Rehabilitation Office

Attn: Manager in Charge of Receipt of the Documents regarding the Case of Heisei 29 (2017) (sai) 20, Tokyo District Court.

How to file

- (1) Please return two copies of the Proof of Claim Form (one each for the Court and the Rehabilitation Debtor) using the envelope enclosed herewith.
- (2) If you file a proof of claim in the name of your legal representative, please affix the name and seal of the legal representative in the column "Name of Legal Representative" with a power of attorney attached.
- (3) You do not need to attach the certificate of qualification notwithstanding that you are a corporation.

- (4) You do not need to attach the evidence on the rehabilitation claim at the time of filing; however, you need to submit the evidence promptly when requested by the Rehabilitation Debtor to do so.
- (5) Please file the proof of claim by certified mail of the date of delivery if you need to establish the date of filing of the same (*e.g.*, to exercise your rights against a guarantor).

How to fill out the form *Please refer to the "Sample" enclosed herewith

(1) Creditor's Information

For Individuals

- (a) Please affix your seal (registered or unregistered) in the column "Seal." You do not need to attach a certificate of the seal-impression.
- (b) Please fill in your current address in the column "Address." The Court will send the relevant notifications to the address you specified there.

For Corporations

- (a) Please affix your representative's seal in the column "Seal." You do not need to attach a certificate of the seal-impression.
- (b) Please fill in the registered address of the principal place of business in the column "Address."
- (c) In the column "Address of Business Office," (i) please specify the address of the point of contact for this matter with the Rehabilitation Debtor, if such address is different from the address registered as the principal place of business, and (ii) please check the box "Same as above" if the addresses above are the same. The Court will send the relevant notifications to the address you specified there.

(2) Interest or Late Charge

Please specify the fixed amount of the interest or late charge for those accrued by the day before the Commencement Order. For interest or late charge that accrues on or after the date of the Commencement Order, please simply check the box as described in the "Sample" since the amount thereof has not been fixed.

- (3) Secured Claim
- (a) For the "Deficiency Amount," please attach the document(s) that demonstrates the estimated value of the security interests as far as possible, including, but not limited to, a calculation matrix and appraisal of a mortgaged real estate. If there are two or more security interests

created for rehabilitation claims, please attach the description regarding which property is given as collateral for each security interest so that the Court and the Rehabilitation Debtor can identify them.

- (b) A secured creditor may exercise its voting right only for the estimated deficiency amount (unsecured amount) that cannot be satisfied by exercising the security interest (Article 88 of the Civil Rehabilitation Act). <u>Please note that if there is no description on the "Deficiency</u> <u>Amount" or it is stated as "not fixed," such creditor will be deemed to have filed its voting</u> <u>right amount as zero, unless the deficiency amount (unsecured amount) is determined by the</u> <u>date on which the creditors' meeting to resolve a proposed rehabilitation plan is held.</u>
- (4) If a filed claim falls under the category of the "consensually-subordinated rehabilitation claim" (Article 35, Paragraph 4 of the Civil Rehabilitation Act), please specify to that effect in either the column "Type of Claim" or "Basis for Claim."

End of the Document

事件番号 平成29年(再)第20号/Case Number. Heisei 29 (2017) (Sai) 20 再生債務者 タカタ株式会社/ Rehabilitation Debtor Takata Corporation

再生債権届出書《記載例》

/PROOF OF REHABILITATION CLAIM [SAMPLE]

平成〇〇年〇〇月〇〇日(届出書作成日/Date of Creation)

東京地方裁判所民事第20部 合議係 御中	
/ To The 20th Civil Division of the Tokyo District Court	,
債権者の表示/ Creditor's Information	
【住所/本店所在地/ Place of Domicile or Place of Head Office】	裁判所使用欄
$\overline{\pm}$ 100—0000 (zip code) 1-2-3, \bigcirc , \bigcirc -ku, Tokyo	COURT USE ONLY
【営業所等の所在地/ Place of Business】	
回同上/ditto 回〒100—0000 (zip code) $1-2-4$, 〇〇, 〇〇-ku, Tokyo	
【氏名/名称/ Name of Creditor】	【電話/ TEL】
<u> </u>	03-1111-0001
【代表者名/ Representative】 【事務担当者名/ Person in charge】	[FAX]
<u>東京太郎/Taro Tokyo</u> <u>埼玉次郎/Jiro Saitama</u>	03-1111-0002
※代理人名義で届け出る場合のみ、下の欄に記入してください(委任状添付)	0
$\ensuremath{\mathbbmath{\mathbb{K}}}\xspace$ Fill in the information of the legal counsel for the submission of this proof	of
claim, with Power of Attorney attached.	
【住 所/ Address】	【代理人電話/ TEL】
$1 1 - 2 2 - 9 9$, $\triangle \triangle$, $\triangle \triangle$ -ku, Tokyo	03-2222-0001
【代理人名/ Name of Legal Counsel】	【代理人 FAX/ FAX】
千葉三郎/Saburo Chiba (Seal)	03-2222-0002
届出債権額(議決権行使額・内訳は下欄のとおり)	
/Amount of Filed Rehabilitation Claim (the amount entiled	$T_{atal} = 4.005.012 \square / IDS$
to voting right and the breakdown of the amount as listed $(\Box, \beta \top)$	Total 4,005,013 円/JPY

below)

進 行 番 号 / N o.	債権の種類 / Type of claims (例)売掛金 貸付金 手形金 / e.g. Trade receivable, Loan receivable, Bill	債権の金額(元金の残額をご記入 ください。複数口は別紙明細目録 にご記入ください。) / Amount of Rehabilitation Claim (Please fill in the amount of the outstanding principal. If you have multiple types of claims, please fill in the Breakdown Table of Claims below.) 債権の内容及び原因(記入例参照) / Cause for Claim	約定利息金・遅延損害金/ Interest and Late Charge (該当する口にチェックをつけ てください。決定の前日までは 確定金額、決定後は額未定分で す。/Check this box if any of them is relevant. Fixed amount for those accrued by the day before the Commencement Order, and unspecified amount for those on and after the date of Commencement Order)
1	売掛金 / Trade receivable	2,500,000 円/JPY 平成〇年〇月〇日から平成〇年〇 月〇日までの間の商品〇〇ほか/ Trade of goods from [MM DD, YY] to [MM DD, YY]	 □ 月 日から 月 日まで (利率年 %) 円/ □ from [MM DD, YY] to [MM DD, YY] (% per year) □開始決定後の金員/ □Amount after Commencement Order
2	貸金 / Loan receivable	500,000 円/JPY 平成○年○月○日貸付、弁済期平 成○年○月○日、利率○%/ Date of loan, Repayment due-date, Interest rate %	 ☑平成○○年○○月○○日から 平成○○年○○月○○日まで (利率年○%) 5,013 円/ ☑ from ○○, 2017 to ○○, 2017](% per year) ☑開始決定後の金員 ☑Amount after Commencement Order
3		円	 □ 月 日から 月 日まで (利率 %) □開始決定後の金員
4		円	 □ 月 日から 月 日まで (利率 %) □開始決定後の金員

※ 複数口の債権及び手形金債権のある方は、次の欄にご記入ください。

X If you have multiple types of claims, please fill in the Breakdown Table of Claims below.

(記載欄が不足する場合は、この用紙をコピーなどして追加してください。/ Copy this sheet if the table below is insufficient.)

債権明細目録/Breakdown Table of Claims (前記進行番号 1 の 売掛金 債権につき/ Regarding No. 1 claim above.)

債権の種類/	債 権 の 金 額/Amount of	債権の内容及び原因/ Cause for claim
Type of claim	claim	俱權の內容及O示囚/ Cause for claim
	円/JPY	

手形明細目録(振出人が債務者以外の場合は、備考欄に振出人名をご記入ください。)/Breakdown Table of Bills (Please fill in the name of bill issuer in the column Notes below if such issuer is not the Rehabilitation Debtor.)

手形番号/ No. of Bill	額面金額/ Amount of Bill	支払期日/ Due date	振出日/ Date of Issuance	金融機関 (支払場所) Place of payment	備考/ Notes

- ※ 前記の債権について、担保権のある方は、次の項目にご記入のうえ、説明書記 載の資料を添付してください。複数口ある場合は、担保目録を作成のうえ、添付 してください。
- Please fill in the information below if a claim is secured by a lien or any type of security and attach hereto required documents specified in "Instructions for Filing Proof of Rehabilitation Claim." Please prepare the list of liens and/or securities and attach hereto if you have multiple liens/securities.

〔債権の種類/ Type of claim〕	前記進行番号	2	\mathcal{O}	貸金	債権	
	/ No. 2, Loan receivable above					
〔担保権の種類/ Type of security〕						
□根抵当権/ Revolving Mortgage						
	□質権/ Pledge	□薜	有事旨	習置権/ I	Possessory Lien	
	□その他() /	Other ()	
〔担保権の実行で不足する見込額	/ Deficiency Amo	unt]	合	計/ total	400,000円/ JPY	
※ 前記の債権について、執行力	コある債務名義を	お持	手ちの	D 方は、	どの債権であるか	
を特定のうえ、その通数を記入	し、写しを添付	けして	こくた	ごさい。		

X If you have a claim(s) with enforceable title of obligation with respect to the claims as listed above, please specify such claim(s), fill in the number of the titles and attach hereto those copies.

☑執行力ある債務名義あり〔債権の種類 貸金 〕

/ Claim with enforceable title of obligation [Type of claim: Loan]

合計 1 通/1 in total